田工(男子)、熊野(女子)が優勝

春季紀南高校バレー

紀南9高校による春季バレーボールリーグ戦が4月29、30日、みなべ町芝の南部高校体育館であった。男子の部は田辺工業、女子の部は熊野が、いずれも冬季リーグに続いて優勝した。

男子の部は田辺市と上富田町の4校が出場し、総当たりの予選リーグの後、順位決定戦をした。

予選リーグで3戦全勝した田辺工業と2勝1敗の神島が優勝決定戦に臨み、田辺工業が2(25―11、25―18)0で勝った。

女子はみなべ町から新宮市までの8校が出場。2グループに分かれての予選リーグの後、各グループ上位2チームの計4チームでトーナメント戦をした。

決勝は冬季大会に続き、熊野と神島が対戦。熊野が2(25―13、25―21)0で勝った。

紀南リーグ戦は毎年春、秋、冬の3回開いており、春季リーグは夏の総体の前哨戦。今回、初めて近大新宮が女子の部に出場した。

田辺工業男子の坂本将一監督は「攻撃面は良かったが、守備が安定しなかった。総体に向けて調整したい」。熊野女子の児玉友一監督は「サーブカットとレシーブが安定していたのでうまく攻めることができた。総体では優勝を目指したい」と意欲をみせた。

男女の上位3校と決勝以外の試合結果は次の通り。

【男子】①田辺工業②神島③田辺

予選リーグ=田辺工業2(25―16、25―18)0熊野、神島2(25―15、25―23)0田辺、田辺2(25―13、26―24)0熊野、田辺工業2(27―25、25―11)0神島、田辺工業2(25―12、25―15)0田辺、神島2(25―15、25―12)0熊野▽3位決定戦=田辺2(23―25、25―23、25―21)1熊野

【女子】①熊野②神島③新宮

予選Aグループ=熊野2(25―9、25―2)0近大新宮、田辺2(25―23、25―17)0新翔、新翔2(25―5、25―6)0近大新宮、熊野2(25―19、25―6)0田辺

予選Bグループ=神島2(25―16、25―7)0串本古座、新宮2(25―17、25―18)0南部、南部2(25―12、25―19)0串本古座、神島2(25―16、25―15)0新宮

トーナメント準決勝=熊野2(25―10、27―25)0新宮、神島2(25―17、25―12)0田辺▽同3位決定戦=新宮2(25―14、25―19)0田辺

女子の部で優勝した熊野高校

△男子の部で優勝した田辺工業高校